

東北工業大学 著者講演・懇談会

参加
無料

◆ 2012 7/9(月) 10:30—12:00 東北工業大学 八木山キャンパス図書館

都市マネジメント学科×図書館 企画

凹凸を楽しむ 東京「スリバチ」地形散歩 著者

鹿島建設(株) 東北支店 建築設計部
建築設計グループ 担当部長

皆川典久氏

東京には渋谷、四ツ谷、市ヶ谷、日比谷など、「谷」の付く地名が多く、ほとんどは地形に由来すると言われている。そんな東京の谷地形に着目し、『東京スリバチ学会』を立ち上げた皆川典久氏の著書『凹凸を楽しむ東京「スリバチ」地形散歩』が東京で話題を集めている。氏が「スリバチ」と呼ぶ谷地形の魅力や知られざる東京の一面を、事例写真や3D地形図を駆使して紹介する他、本講演では仙台の地形的特徴を概説し、独自の視点で仙台の新たな魅力の発掘や創出の方法についても言及する。



【プロフィール】

東京スリバチ学会会長。1963年群馬県前橋市生まれ。2003年にGPS地上絵師の石川初氏と東京スリバチ学会を設立し、都内の谷地形に着目したフィールドワークと記録を続ける。2010年に『タモリ倶楽部』に出演、2012年に『凹凸を楽しむ東京「スリバチ」地形散歩』(洋泉社)を上梓。専門は建築設計・インテリア設計。東北大学大学院非常勤講師。

◆ 2012 7/17(火) 14:40—16:10 東北工業大学 八木山キャンパス図書館

環境エネルギー学科×図書館 企画

世界一のトイレ ウォッシュレット開発物語 著者

TOTO(株) 執行役員 レストラン事業部 ウォッシュレット
生産本部長兼TOTOウォッシュレットテクノ(株) 社長

林良祐氏

ウォッシュレット誕生から30年。トイレは用を足すための空間から、くつろぐ快適空間へと進化を遂げた――。

おしり洗いから、脱臭、ふたのオート開閉などのハイテク機能の数々は「かゆいところに手が届く」「至れり尽くせり」「心配り」といった日本人ならではの繊細な感性と、徹底したものづくりの姿勢から誕生した。ガラパゴス的に開発されながら、なぜ世界で受け入れられていったのか。TOTOに勤務し、商品開発に携わってきた著者が熱く語る。



【プロフィール】

1963年福岡県生まれ。東京理科大学理学部卒業後、1987年にTOTO入社。1993年に初代ネオレストの開発に携わる。1994年にアメリカで洗浄水量6Lの便器を広めるため、ロサンゼルスに赴任。帰国後もウォッシュレット、衛生陶器などレストラン関連商品の開発に携わり、数多くの賞を受賞している。著書に『世界一のトイレ ウォッシュレット開発物語』(朝日新聞出版)。

【お問い合わせ先】 東北工業大学附属図書館 電話:022-305-3179